

2023年12月8日

報道機関 各位

皇后陛下から手拭いの御下賜

～特別養護老人ホームなど、全国6施設に計600本を配布～

日本赤十字社 名誉総裁である皇后陛下雅子さまから、日本手拭い600本が下賜されました。皇后陛下のお誕生日12月9日を記念して賜ったものです。

手拭いは、日本赤十字社が運営する特別養護老人ホームなどの入所者に配布されます。



©日本赤十字社

「宝物が一つ増えました。明日から使わせていただきます」堀 由美子さん（87歳/写真左）
「皇后さまお誕生日おめでとうございます。これからもお元気で健やかに過ごしてください」湯川 浩子さん（79歳/写真右）
（日本赤十字社福岡県支部 特別養護老人ホームやすらぎの郷：福岡県）

手拭いに描かれたモチーフは、皇后陛下がお選びになったデザインで、枝に実った「ユズ」が描かれています。手拭いの御下賜は、昭和24年に香淳皇后が始められたものです。今回で68回目を迎え、年代によって絵柄が異なり、これまで「折り鶴」、「麦穂」、「紙風船」などのモチーフが描かれていました。

今年は、日本赤十字社総合福祉センター（東京都渋谷区）、日本赤十字社福岡県支部 特別養護老人ホームやすらぎの郷（福岡県糟屋郡）を含む日赤の特別養護老人ホームなど6施設の入所者に配布されます。

皇后陛下のお気持ちが込められたお見舞いを受け取った入所者は、一様に笑みがこぼれ、感謝や喜びの声が上がるとともに、皇后陛下のお体を気遣う言葉がありました。



「思いもかけず夫と一緒にいただけで幸せです」
佐野 史江さん（92歳）
（日本赤十字社総合福祉センター：東京都）



「ありがとうございます。大切に使います」
金山 博さん（48歳）
（日本赤十字社総合福祉センター：東京都）

※今年は12月9日が土曜日のため、日本赤十字社総合福祉センター、日本赤十字社福岡県支部 特別養護老人ホームやすらぎの郷では先んじて配布されました。

このリリースについてのお問い合わせ

日本赤十字社 広報室（メディアの方へ） <https://www.jrc.or.jp/media/>